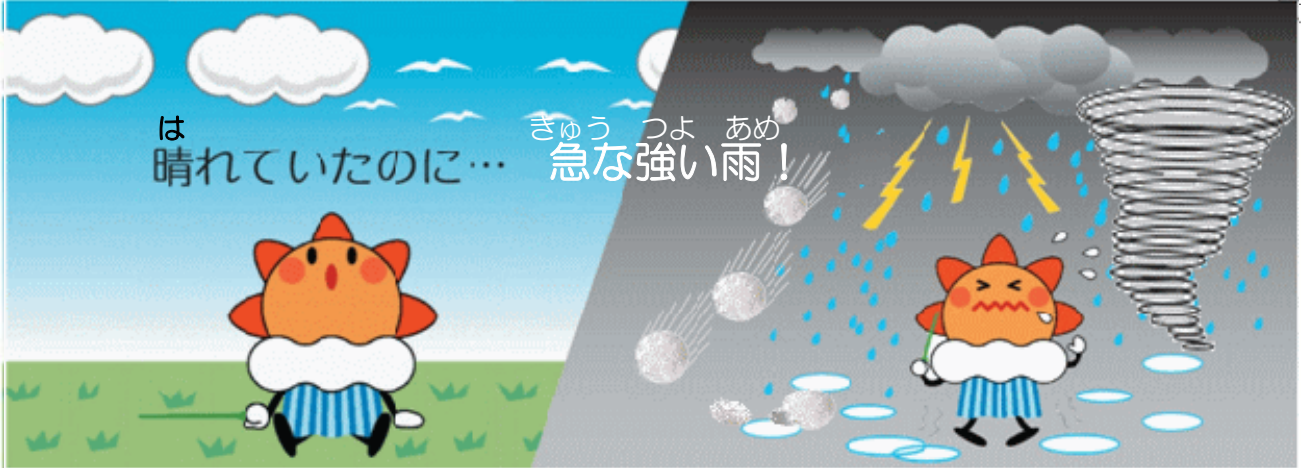


きしょうだいからのお願い！！

そと あそ とき
外で遊ぶ時は

きゅう てんき か ちゅうい
急な天気の変わりに注意しよう!!



いま だいじょうぶ ぷんかん かわ すいめん たか
今は大丈夫でも、たった10分間で川の水面の高さが1m30
cmも上がったことがあるよ。



急な強い雨で、平成20年7月28日神戸市都賀川が急激に増水し、河川の親水公園で水遊びしていた子供たちなどが流され、その内5人が亡くなりました。(写真提供：神戸市)



しょうがく ねんせい
1m30cmは小学3年生
へいきんしんちょう
の平均身長だよ。

～ そと あそ やくそく 外で遊ぶときの約束 ～

きしょうだい ねが
【气象台からみんなへのお願い】

○月×日 △曜日 日直はれるん

で まえ てんき し
1、出かける前に、テレビやラジオで天気を知ろう

そら ようす ちゅうい くろ くも かみなり つよ あめ たつまき
2、空の様子に注意（黒い雲、雷、強い雨、竜巻、ひょう）

かわ ようす ちゅうい みず ぶ にご
3、川の様子に注意（水かさが増えた、濁ってきた）

みず ぶ かわ きけん ところ ちか
4、水が増えた川など、危険な所へは近づかない

がんじょう たてもん なか はや
5、頑丈な建物の中へ、早めに

ひなん
避難しよう



はれるん

気象庁マスコットキャラクター

保護者・先生方へ

○屋外で活動する際には、あらかじめ、高松地方气象台が発表している気象情報、雷注意報及び竜巻注意情報の発表の有無を、高松地方气象台のホームページ等で確認して下さい。

○屋外で活動中は、携帯電話向けの気象情報ページ（アドレスは下記、または右のバーコード）を見てし、最新の気象状況を確認して下さい。

<http://www.mlit.go.jp/saigai/bosaijoho/i-index.html>

（国土交通省防災情報提供センター）



○避難の場所としては、次のことが雷から身を守るために有効です

（雷から身を守るには－安全対策 Q&A－：日本大気電気学会から引用）

1、雷に遭遇した場合は安全な空間へ避難

鉄筋コンクリート建築、自動車（オープンカーは不可）、バス、列車の内部が比較的に安全です。また、木造建築の内部も基本的に安全ですが、全ての電気器具、天井・壁から1m以上離れば更に安全です。

2、安全な場所に避難できない場合の対応

電柱、煙突、鉄塔、建築物などの高い物体のてっぺんを45度以上の角度で見上げ、4m以上離れた範囲（保護範囲）に退避します。高い木の近くは危険ですから、最低でも木の全ての幹、枝、葉から2m以上は離れて下さい。姿勢を低くして、持ち物は体より高く突き出さないようにします。雷の活動が止み、20分以上経過してから安全な空間へ移動します。



高松地方气象台 <https://www.jma-net.go.jp/takamatsu/>

防災管理官室 087-826-6122（平日8:30～17:15）